

令和7年第3回（9月）宮若市議会定例会一般質問通告書

質問者	質問事項	質問要旨	備考
1. 山元 秀一	1. 地域コミュニティのあり方について	(1) 自治会加入率が45%程度と年々減少している状況にあることや自治会自体が解散している現状があるなど地域コミュニティの価値観に変化があると考ええる。 一方、8月の豪雨災害では被災状況の把握において自治会組織が機能しており、改めて地域コミュニティの必要性が表されたと感じている。 災害対応を踏まえた地域コミュニティのあり方について市の現状に対する見解と、本市の地域コミュニティの将来像について伺う	
	2. 本市の観光振興について	(1) 本市の重要な観光拠点である吉川脇田周辺地区において、農業観光振興センターを中心に他の施設とをムスブ「脇田ドリーム構想」は、観光振興による市の活性化において重要なテーマであると考ええる。 ムスブ拠点である農業観光振興センターの活性化を踏まえ、道の駅構想などその後の方針について見解を伺う	
	3. 本市の産業振興、働く環境の支援について	(1) 産業振興のために労働力の確保が重要と考えるところ、高齢者や女性の労働力が重要であることは言うまでもない。それらの働きやすい環境作りについて伺う	
2. 染矢 正次	1. イノシシ対策の状況について	(1) 罠の設置状況と設置基準について伺う (2) 高齢世帯におけるイノシシ被害への対応について伺う	
	2. 猛暑下における児童登下校の安全対策について	(1) 市内小学校における送迎車両の停車場所について伺う (2) 登下校中の熱中症対策について伺う	
3. 松岡 史倫	1. 令和6年度宮若市行財政改革実施計画「第四次集中改革プラン」の進捗状況について伺う	(1) 行財政改革を単なる経費削減ではなく、将来の持続可能な行政運営とするために、現状に対する課題をどう捉え、どんなビジョンを描いているのかを伺う	
	2. 今年度の企業版ふるさと納税の取組について伺う	(1) 令和7年度与党税制改正大綱が決定し、企業版ふるさと納税制度の3年延長が盛り込まれたが、本市が更に寄附をいただくために、見えている課題と解決策を伺う	

4. 茅野 勝	1. 市長が発言された内容が今後の宮若市の市政にどう影響するのか伺う	(1) 本市企業の代表者と本市の議員を交え色々な意見交換をなされたと聞いた。これらの意見交換の内容とこれに基づく市長の発言が今後の市政にどのような影響を及ぼすのか尋ねる	
5. 安河 英幸	1. 市長のこれまでの市政運営について	(1) 市長が就任されて３年半が経過しようとしている。ここまでの市長としての成果及び課題について伺う	
6. 藤春 優二	1. 観光の振興について	(1) 本市にとって観光は、単なる経済活動ではなく、地域ブランドの確立、市民の郷土愛の醸成、そして持続可能なまちづくりに不可欠なものとする。そこで、本市の今後の観光振興施策について伺う	
	2. 企業誘致の推進、立地企業の支援について	(1) 企業誘致は、市の財政基盤強化と地域活性化に不可欠な施策だと考える。そこで、本市の今後の企業誘致施策について伺う	
7. 清水 健太郎	1. ８月の大雨災害について伺う	(1) 本市の大雨の状況と避難等対応について問う (2) 被災状況やその後の本市の対応について問う	